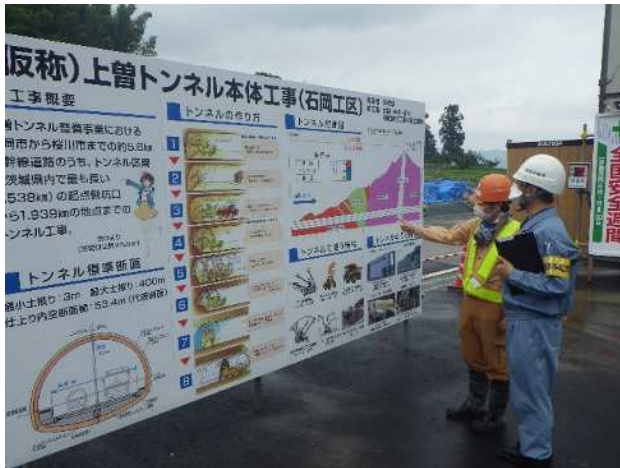




土浦労働基準監督署長が発注者（茨城県）との 合同による安全パトロールを実施！

～ 全国安全週間における安全パトロール ～

令和3年7月7日



工事の説明を受ける熊岡署長

このトンネルは、非常に硬い花崗岩の地質のため、発破により施工されていますが、土砂崩壊災害を防止する工法と監視、重機災害等防止のための動線や照度の確保などの安全対策、防音などの環境対策など、様々な配慮のもとで施工されていました。

監督署からは全工期無災害に向けて、引き続き安全管理や健康管理など総合的な取組を続けて頂くよう要請しました。

土浦労働基準監督署（署長 熊岡秀織）は、全国安全週間（7月1日～7月7日）にあたり、石岡市の「(仮称)上曽トンネル本体工事（石岡地区）」（施工：大林・株木・市村特定建設工事共同企業体）で、発注者の茨城県（土浦土木事務所）と合同のパトロールを実施しました。



切羽部の施工方法を確認する熊岡署長

土浦労働基準監督署管内では、6月末現在で建設業の労働災害が増加。特に土木工事業で9人（+50%）と大幅に増加しています。関係者の皆様においては、墜落災害、重機災害、崩壊災害の3大災害の防止に加え、交通事故防止についても、引き続き安全対策の徹底をお願いします。



整理整頓が徹底された工事現場

【担当部署】土浦労働基準監督署
安全衛生課
電話：029-882-7021